

ビジュアル情報処理研究合宿予稿テンプレート

合宿 太郎

〇〇大学〇〇学部〇〇研究室

1. はじめに

本稿は、ビジュアル情報処理研究合宿の予稿テンプレートの使用例です。本合宿では、推奨テンプレートとして、MS Word 形式と Tex 形式の 2 種類を用意しています。予稿作成の際は、これらテンプレートファイルを使用するか、同様のレイアウトで作成してください。

2. 予稿の投稿形式

予稿は、A4 判 1 ページです（カラー可）。天地左右 20 mm 以上の余白を取って作成してください。

提出形式は、Word 形式または PDF 形式です。PDF 形式での提出を推奨します。Word 形式で提出された場合には、事務的に PDF へ変換します。この場合、フォーマット等が崩れる場合がありますので、予めご了承ください。

PDF 形式の場合、欧文フォントはすべて埋め込んでください。和文フォントは MS ゴシック・MS 明朝以外はすべて埋め込んでください。なお、変換時に MS 明朝が「Ryumin-Light」になること、MS ゴシックが「GothicBBB-Medium」になることについては問題ありません。

3. 予稿テンプレートについて

3.1. Word テンプレートについて

予稿の書式設定は、「スタイル」に設定されています。本サンプルを参考に適宜指定してください。なお、Word 2007 以降では、[ホーム] タブのクイックスタイルギャラリーから体裁を選択できます。

見出し・強調太字にはゴシック体が設定されています。太字指定する必要はありません。

図表の挿入は、図 1、表 1 のようにします。図は「図版」を指定します。図表番号は、[参考資料] タブの「図表番号の挿入」から挿入します。ただし、表の場合は、段落の調整が必要になります。[段落] → [間隔] の段落前：1 行、段落後：0 行と手動で調整してください（これは Word の制限によるものです）。挿入した図表番号は、クロスリファレンス機能（[参考資料] タブの「相互参照」）を使って、本文で参照することができます。

3.2. Tex テンプレートについて

Tex テンプレート（スタイルファイル）は jsarticle をベースに作成しています[1]。作成の際には、pLATEX2ε 環境のほかに、新ドキュメントクラス jsclasses（2014/02/07 版）が必要になります。タイプセットできない場合には、最新の jsclasses が導入されているか確認してください[2]。

4. 予稿投稿前の確認事項

- 原稿は A4 判（210 mm×297 mm）で作成されていますか。
- 余白は天地左右 20 mm 以上取ってありますか。
- 欧文フォント・和文フォント（MS 明朝，MS ゴシック以外）はすべて埋め込まれていますか。
- 図表番号は正しく参照されていますか。

5. 図表および数式の配置例

図表の配置例を図 1、表 1 に示します。



図 1 図の配置例

表 1 表の配置例

	Column1	Column2
Row1	Item1,1	Item2,1
Row2	—	Item2,2

数式の挿入例を(1)式に示します。

$$(x+a)^n = \sum_{k=0}^n \binom{n}{k} x^k a^{n-k} \quad (1)$$

参考文献

- [1] 奥村晴彦，黒木裕介：改訂第 6 版 LATEX2ε 美文書作成入門，技術評論社（2013）。
- [2] pLaTeX2ε 新ドキュメントクラス，<http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/jsclasses/>